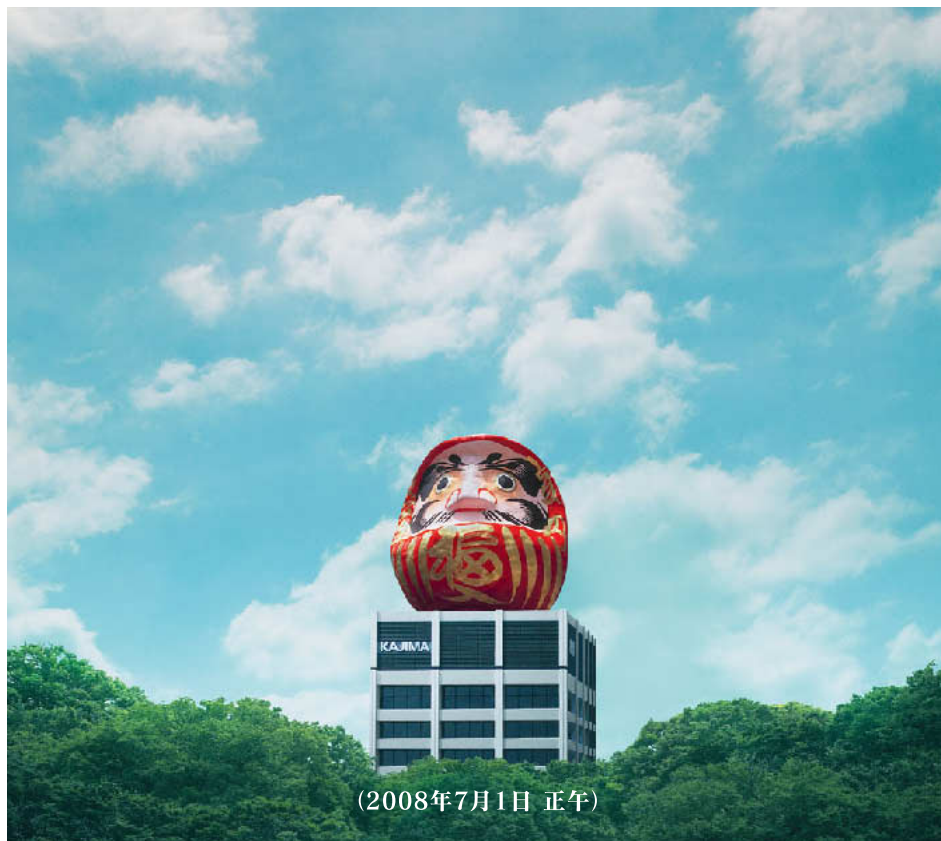




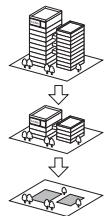
(2008年3月1日 正午)



(2008年7月1日 正午)

※ビルや背景等は実際とは異なります。

世界初！高層ビルを下から解体中。（※だるまはイメージです）



だるま落としの要領で、高層ビルを下から解体する、「鹿島カット アンド ダウン工法」。

これは、鹿島建設・旧本社ビルの解体作業。もちろん、だるまは乗っていません。ただし、本当に乗っていたとしても、最後までだるまは落ちないのです。「鹿島カット アンド ダウン工法」では、ビルを支えるすべての柱の1階部分に、油圧ジャッキを挿入。下層階の床・梁を解体し、柱を切り取ることに一斉にジャッキを降ろし、ビル全体を下降させます。この作業を繰り返して、やがてビルは消えてなくなるというわけです。解体作業を下層部に限定できるから、騒音や粉塵を大幅に抑制。廃材のリサイクル率は99.4%を実現しました。また地震の際は、建物中央部に造られた「コアウォール」という鉄筋コンクリートの壁によって、十分な耐震性を確保します。環境にやさしく、安全、かつ大胆。地上75.325メートルあった壮大な「だるま落とし」は、2008年9月で見納めです。いまホームページでは、解体の様子を動画でご覧頂けます。 <http://www.kajima.co.jp/>